



たまで箱

～たまな市議会だより～



令和2年
12月定例会
令和3年2月1日発行
NO.61

新議長就任に伴い、常任委員会・特別委員会等の 構成が一部変更となりました

★変更者は赤で表示しています ◎=委員長 ○=副委員長

総務委員会

定数8人

◎近松恵美子 ○松本 憲二
坂本 公司 吉田真樹子
前田 正治 森川 和博
中尾 嘉男 (欠員1)

建設経済委員会

定数7人

◎田畑 久吉 ○古奥 俊男
一瀬 重隆 赤松 英康
多田隈啓二 江田 計司
(欠員1)

文教厚生委員会

定数7人

◎嶋村 徹 ○吉田 憲司
北本 将幸 徳村登志郎
西川 裕文 内田 靖信
作本 幸男

議会運営委員会

定数7人

◎徳村登志郎 ○北本 将幸
一瀬 重隆 近松恵美子
作本 幸男 森川 和博
田畑 久吉

議会改革推進特別委員会

定数8人

◎多田隈啓二 ○西川 裕文
吉田 憲司 一瀬 重隆
嶋村 徹 近松恵美子
前田 正治 田畑 久吉

議会広報広聴特別委員会

定数8人

◎北本 将幸 ○赤松 英康
坂本 公司 吉田真樹子
吉田 憲司 古奥 俊男
松本 憲二 徳村登志郎

有明海沿岸道路及び 公共施設建設調査特別委員会

定数8人

◎江田 計司 ○一瀬 重隆
吉田真樹子 古奥 俊男
北本 将幸 近松恵美子
森川 和博 田畑 久吉

くまもと県北病院機構設立組合 議会議員

令和2年12月23日選出

坂本 公司 吉田真樹子
古奥 俊男 北本 将幸
前田 正治

有明広域行政事務組合 議会議員

吉田 憲司 一瀬 重隆
赤松 英康 西川 裕文
江田 計司

熊本県後期高齢者医療 広域連合議会議員

令和2年12月23日選出

内田 靖信



就任のごあいさつ

玉名市議会議長

内田 靖信

このたび、昨年11月30日開会の第8回定例会におきまして、議員各位のご推挙により、議長に就任いたしました。

まず、昨年10月に前市議会議長が議長選挙に関し、贈賄申し込みの疑いで逮捕された事件につきまして、市民の皆様方には多大なるご迷惑とご心配をおかけいたしましたことに対し、心よりお詫び申し上げます。

このような重大な時期に議長に就任することで、その責任の重さを痛感しております。

今後は、二度とこのような不祥事を起こさないよう「議会刷新」に取り組み、市議会を挙げて「信頼回復」に努めてまいります。

さて、いまだ新型コロナウイルス感染症拡大が続き経済回復も見込めない状況の中、国の緊急事態措置と同等の熊本県独自の「緊急事態宣言」が1月14日発令され、さらに厳しい生活環境下にあります。私ども市議会議員といたしましても、様々な方策を考慮しながら更に取組を強化するとともに、執行部との「二元代表制」の趣旨を尊重しながら、常に緊張感のある関係をもち、公開された議場を中心に政策課題を真剣に議論していきたいと決意した次第です。

厳しさをます財政状況の中ではございますが、市議会としての「議会刷新」を最大目標とし、議会機能を最大限に発揮しながら、公開された議会運営を行なってまいります。

どうか本年もより一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、市民の皆様のご多幸とご健康を心から祈念いたしまして、就任のごあいさつといたします。

令和2年度 一般会計補正予算
補正額 **4億2,285万円**
総額 **419億4,507万円**

12月議会で決まった
主な事業

旧庁舎跡地周辺
急傾斜地崩壊対策事業
5,230万円

車中泊ができる
RVパーク 草枕温泉てんすい

「温泉×アウトドア×新たな生活様式」を
テーマにした観光拠点整備事業
457万円

令和2年
第8回定例会(12月)

令和2年第8回定例会は、11月30日から12月23日まで開催された。提出議案は、令和2年度補正予算、条例制定、人事案件など26件をすべて原案どおり可決。また継続審査としていた決算9件を認定した。補正予算の主なものは、新型コロナ対策関連であった。人事案件では、教育長の任命に同意した。その他議員提出議案として、「議員報酬等の減額、支給停止及び不支給に関する条例」を全会一致で可決した。



電子図書館
導入事業
1,573万円

市議会の信頼回復に取り組みます

市民の皆さまへ

昨年10月、前市議会議長が贈賄申し込み容疑で逮捕され、市民の皆さまには多大なるご迷惑をおかけしましたこと、心から深くお詫び申し上げます。

このことについて多くの方からお叱りの声、今後の対応に関する数々のご意見をいただきました。議会では、今後このような不祥事を二度と繰り返さないためにも、さまざまな視点から協議を重ねてまいりました。失った信頼を取り戻す第一歩として、議会の対応をご報告いたします。

玉名市議会

議会の対応

1、議長不信任決議案を可決
(全会一致)11月5日

2、議長辞職を許可
(全会一致)11月30日

3、議員辞職勧告決議案を可決
(11対7の賛成多数)11月30日

4、議員報酬等の減額、支給停止及び不支給に関する条例の制定(全会一致)12月23日
この条例は、議員が次の2つの理由で職責または責任を果たすことができない状況となった場合に、議員報酬及び期末手当の額を減額、一時的に支給停止及び支給しないことを定めたものである。



▲議員辞職勧告決議案は、賛成多数で可決した

①病気療養等の理由で、長期にわたり
議員の職責を果たすことができない
場合

②市民の信頼に反し(刑事事件で逮捕
された等)、議員としての責任を果た
すことができない場合

◆議員報酬の減額

長期欠席(181日目)の翌月から
→ 25%減額
※欠席が1年を超過すると 50%減額

◆期末手当の減額

報酬の減額対象に応じて
→ 25%又は50%減額

◆議員報酬及び期末手当の支給停止の
対象

- ・刑事事件の被疑者又は被告人として逮捕されたとき
- ・勾留中又はその他の身体拘束を受けたとき

↓
事件判決が有罪となれば、停止されていた議員報酬及び期末手当は支給しない

令和2年 第8回定例会 議案の審議結果

全会一致で認定、可決、同意した議案

議番号	議案名	議番号	議案名
議第77号	令和元年度玉名市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算	議第114号	玉名市教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第78号	令和元年度玉名市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	議第115号	玉名市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第79号	令和元年度玉名市介護保険事業特別会計歳入歳出決算	議第116号	玉名市特別会計条例の一部を改正する条例の制定について
議第80号	令和元年度玉名市浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算	議第117号	玉名市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
議第81号	令和元年度玉名市九州新幹線湯水等被害対策事業特別会計歳入歳出決算	議第118号	玉名市税外収入金に係る督促手数料及び延滞金徴収に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
議第82号	令和元年度玉名市水道事業会計決算	議第119号	玉名市浄化槽市町村整備推進事業減債基金条例の一部を改正する条例の制定について
議第83号	令和元年度玉名市公共下水道事業会計決算	議第120号	玉名市保育所条例の一部を改正する条例の制定について
議第84号	令和元年度玉名市農業集落排水事業会計決算	議第121号	玉名市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第103号	令和2年度玉名市一般会計補正予算(第11号)	議第122号	くまもと県北病院機構設立組合の共同処理する事務の変更及び規約の一部変更について
議第104号	令和2年度玉名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	議第123号	普通財産の無償譲渡について
議第105号	令和2年度玉名市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	議第124号	普通財産の無償貸付けについて
議第106号	令和2年度玉名市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	議第125号	教育長の任命について
議第107号	令和2年度玉名市浄化槽整備事業特別会計補正予算(第1号)	議第126号	人権擁護委員候補者の推薦について
議第108号	令和2年度玉名市九州新幹線湯水等被害対策事業特別会計補正予算(第2号)	議第127号	玉名市長等の給与の特例に関する条例の制定について
議第109号	令和2年度玉名市水道事業会計補正予算(第2号)	議第128号	工事施行協定の変更について
議第110号	令和2年度玉名市公共下水道事業会計補正予算(第3号)	議員提出議案第3号	玉名市議会議員の議員報酬等の減額、支給停止及び不支給に関する条例の制定について
議第111号	令和2年度玉名市農業集落排水事業会計補正予算(第3号)		
議第112号	玉名市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		
議第113号	玉名市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について		

委員会報告

総務

令和2年12月15日開催

期末手当0.05月引き下げ

質問 人事院勧告により減額する期末手当の総額と会計年度任用職員の取扱いは。
答え 常勤職員の総額940万6,414円が減額となる。一人当たり平均1万8,000円程度である。会計年度任用職員も職員同様、0.05月引き下げになる。

市役所旧庁舎跡地の今後の進め方は

質問 旧庁舎跡地周辺急傾斜地を解消したあとの総合的プランニングの考えは。
答え 旧庁舎跡地一体整備として、文化センターの改修や建て替え等の費用も含め検討中。その後の一体的整備を行なうにあたり、財源として都市構造再編集中支援事業などの交付金活用を検討しているが、土砂災害特別警戒区域などの指定をあらかじめ解除しておくことが要件であり、今進める必要がある。



▲市役所旧庁舎跡地周辺

建設経済

令和2年12月16日開催

草枕温泉敷地内の整備費を予算化

報告 「温泉×アウトドア×新たな生活様式」をテーマとして、安全・安心にアウトドアと温泉を楽しんでもらうため、草枕温泉敷地内の一体的な整備を行なう。



▲アウトドアが楽しめるように整備されている草枕温泉敷地

九州新幹線湯水等被害対策事業特別会計が廃止へ!

報告 九州新幹線湯水等の被害対策として、農業用水施設の設置を行ってきたが、整備が終了し、今後は施設の維持管理へ移行することから特別会計を廃止した。



▲三ツ川揚水ポンプ場 ▲石尾1号ため池

市道岱明玉名線の野口踏線橋新設工事の契約金額減額へ

報告 橋梁架設工法の変更に伴い、工期が短縮され契約金額が大幅に減額となった。

文教厚生

令和2年12月17日開催

タブレット導入に向けた児童生徒への支援とは

質問 小中学校でのタブレット端末使用開始により導入予定のICT支援員とは。また、ICT機器を活用した授業を進める上でも「35人学級」を継続したほうがよいのではないが。
答え 業務の受託業者が、ICT機器や授業支援に詳しい専門員を各学校へ派遣。業務はタブレット端末などを活用する授業での教師、児童生徒への支援等を予定している。「35人学級」については、市独自の事業としては終了し、国・県の方針に沿った対応をしていく。



▲小学校の授業風景

1,329万円の「介護保険保険者努力支援交付金」の内容は

質問 国から交付された「介護保険保険者努力支援交付金」は、本市が取り組んだ介護予防などの実績が評価され、それに合わせた交付額だと思ふが、具体的にはどのような取組だったのか。
答え 介護予防事業においては、高齢者に対して地道な呼びかけや活動を続け、コロナ禍においても、個別訪問や高齢者のぬり絵等、工夫した取組を行なっている。よって本県14市において3番目に高い交付額となっている。



▲市役所ロビーに展示された「タマにゃん塗り絵」

賛否の分かれた議案

○…賛成 ×…反対

議案	坂本 公司 (新生ウ)	吉田 真樹子 (創政未来)	吉田 憲司 (創政未来)	一瀬 重隆 (自友ウ)	赤松 俊男 (新生ウ)	古奥 俊男 (新生ウ)	多田 限啓二 (創政未来)	松本 憲二 (自友ウ)	徳村 登志郎 (公明ウ)	西川 裕文 (新生ウ)	嶋村 徹 (市民改革)	内田 靖信 (自友ウ)	江田 計司 (無会派)	近松 恵美子 (新生ウ)	前田 正治 (共産ウ)	作本 幸男 (新生ウ)	森川 和博 (市民改革)	中尾 嘉男 (新生ウ)	田畑 ひろよし (市民改革)	議決結果
議第76号 令和元年度玉名市一般会計歳入歳出決算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	原案可決 (賛17、反2)
議員提出決議案第4号 議員辞職勧告決議案について	×	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	×	×	×	○	×	○	○	○	原案可決 (賛11、反7)

*新生ウ…新生クラブ/自友ウ…自友クラブ/創政未来…創政未来/市民改革…市民改革クラブ/無会派…会派に属さない議員

人事

★教育長の任命 **福島 和義** (ふくしま かつよし)

★人権擁護委員候補者の推薦 **村田 二昭** (むらた つぎあき)

(敬称略)

討論 私はどう考える!!

決議案第4号 議員辞職勧告決議案について

原案賛成 前田 正治
買収行為により罰金刑を受けた政治家が議員にとどまることは、法令遵守の責務が欠落しており政治家の資格が問われる重大問題である。議会がどのような対応をするのかを市民はじめ世論が注目しており、良識ある判断としてこの決議が可決されることを切に願う。

原案反対 古奥 俊男
議会議長選挙における贈収賄罪において、適用される刑法での懲役刑は、贈賄側が3年以下、収賄側が5年以下となっており、収賄側が重い。贈賄側だけを今回の辞職勧告決議の対象にするのではなく、相手方も名乗り出たき両者を対象にしなければ賛成できない。

原案反対 作本 幸男
贈収賄は相手がいって成立するもの。相手方も名乗り出て説明いただきたい。我々議員は、特定の名前が出ない限り、市民から疑いの目を向けられ、信頼を取り戻すことさえできない。そういった議会であってはならず、贈賄側だけの辞職を求めることに反対である。

原案反対 前田 正治
住民票等の証明書をコンビニで取得するには、マイナンバーカードが必要である。また年間800万円の維持管理費が発生しているが利用者はそう頻繁にはいない。費用対効果も期待できず、窓口業務の縮小・合理化に繋がるため認定に反対する。

令和2年第7回臨時会 (11月5日)

第7回臨時会が11月5日に開催され、提出議案の令和2年度一般会計補正予算を原案どおり可決した。主な補正は、市独自の経済対策第8弾として、飲食店などがコロナ禍での事業を続けられるよう感染症対策の環境づくりを支援した事業費である。その他に、議員提出議案として、議長不信任決議案を全会一致で可決した。

補正額1億443万円を追加 総額415億2,221万円

- **飲食店等感染防止対策事業 1億1,629万円**

◀感染防止対策取組宣言の目印である「のぼり旗」

■ **全会一致で可決した議案**

議番号	議案名
議第102号	令和2年度玉名市一般会計補正予算(第10号)
議員提出決議案第3号	議長不信任決議案について

古奥 俊男 議員 (新生クラブ)

質問 熊本県と本市が以前締結した新玉名駅周辺等整備の協定書は、今後も効力があるのか

新玉名駅開業前の平成18年に、駅周辺整備の協定書を熊本県と締結。内容は、駅周辺に広域交流施設や道路の整備、定住促進や企業誘致など6項目に及ぶ。これらを県と連携し取り組むとあるが、一向に進展がみられない。今も協定書の効力はあるのか。

建設部長 現在工事中の玉名立花線も協定に含まれており、今後も県北全体の活性化に努める

新玉名駅周辺地域等の整備に関する協定書とは、新玉名駅周辺地域のみならず県北全体の活性化に向けて、駅前広場や周辺施設の整備、周辺地域への民間機能導入、道路網の構築等、県と市が協力し連携を行な



▲新玉名駅周辺

うものとして当時の熊本県知事と玉名市長が締結した協定である。現在県にて工事が進められている主要地方道玉名立花線も、この協定に含まれている。今後も、新玉名駅周辺地域を含めた県北全体の活性化に努めていく。

QRコード▶



その他の質問

- 公園整備について



西川 裕文 議員 (新生クラブ)

質問 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う市内事業所の経営状況は

現在、国や県の助成のみでなく、市独自でも8回にわたり対策支援が行なわれている。今までに経験のない状況の中、感染症長期化の影響による市内事業所の経営状況を伺う。また、市内へのインバウンド、交流人口の現状もあわせて伺う。

産業経済部長 依然として非常に厳しい経営状況であり、今後も必要な支援策を実施していく

多くの市内事業者にとって非常に厳しい状況が続いている。市独自の経済対策として、給付型の事業の他、消費喚起型の事業、感染防止対策支援事業等を第8弾(17事業)まで実施してきた。引き続き、地域経済の状況を注視し、必要な支援策を実施し



▲飲食店に感染防止取組宣言の目印として設置されたのぼり旗

ていく。市内へのインバウンドは、新型コロナウイルス感染拡大以降、大幅に減少している。旅館やホテルの状況は、宴会や婚礼が回復しておらず、依然として厳しい状況である。

QRコード▶



その他の質問

- 地域コミュニティづくり
- ふるさと納税の状況



吉田 憲司 議員 (創政未来)

質問 職員の不祥事における処分の判断基準を聞く

職員の処分は、副市長をトップとする「分限懲戒審査委員会」で審査される。同じ事案でも各自治体で処分内容が異なることもあるため、本市の判断基準を伺う。これは事案ごとの処分が、重いか軽いかを問うものではなく「処分の妥当性」を聞くもの。

副市長 人事院の示す懲戒処分の指針や市で定める懲戒処分の基準をもとに判断している

分限懲戒審査委員会では、地方公務員法第29条第1項に該当するかどうかを審査しているが、基準としては、人事院が示す「懲戒処分の指針」や、「玉名市職員の懲戒処分の基準に関する規程」に沿って判断している。規定では、事案ごとの標準例や処



分の加重・軽減等の条件を定めており、他自治体や本市の過去の処分例、勤務態度、職責、事案発生時の状況やその後の対応、本人の状況等をもとに判断している。

QRコード▶



その他の質問

- 公共施設に対する、市民ニーズ・意思決定・財政



近松 恵美子 議員 (新生クラブ)

質問 子育て支援 効果があると言われることはなんでも取り組んでみるべき!

保育園及び小中学校において、支援を要する子どもの数が増加傾向にあるが、この現状をどうお考えか。6月の一般質問で提案した「各課の連携支援、卒業後のフォロー体制」について、その後の対応を伺う。また保育の場で対策を練る取組として、プロポーザル方式で公募した研究園を設けては。

健康福祉部長 各課連携については協議を進める。提案については手法や課題を整理し検討する

関係部署では日常業務の中で集まり、支援を要する子どもについての話し合いを、会議などで行なっている。



▲野菜づくりを体験する園児

市長 提案事業の実施に向けては、内容や手法など課題を整理し検討を進める。

教育長 支援を必要とする児童生徒の増加には危機感を持っている。卒業後のフォロー体制については、追跡困難な状況等の課題を整理し、各課との連携で方向性を検討する。

QRコード▶



その他の質問

- 活力ある玉名をつくる生涯教育の在り方



徳村 登志郎 議員 (公明党)

質問 生活の重要な基盤「住まいと暮らし」の安心を確保する居住支援の強化をきく

①住居確保給付金の支給期間終了後の支援と住宅セーフティネット制度の活用
②「住民の複雑な問題を断らない支援」いわゆる重層的支援体制整備事業

健康福祉部長・建設部長 全庁挙げての支援体制の整備を行なうなど、「断わらない支援」に取り組んでいる

住居確保給付金の支給期間終了後も生活にお困りの方に対し、生活困窮者自立支援事業等、自立に向けた支援を包括的かつ継続的に実施している。住宅セーフティネットの活用は、現在行なっていない。

市長 改正社会福祉法により、地域住民の複雑化・複雑化した支援ニーズに対し、市町村の重層的な支援体制の整備

自治体の包括的支援のイメージ



が求められている。現在、市では「つながるシート」を活用した全庁挙げての支援体制の整備等を行なっており、「断わらない支援」に取り組んでいる。

QRコード▶



その他の質問

- 行政手続における押印廃止と書面主義の見直し
- 「マイナポータル・ぴたりサービス」のフル活用



松本 憲二 議員 (自友クラブ)

質問 災害拠点病院の役割を担うくまもと県北病院の開院まで3カ月!道路整備のその後は

令和元年9月議会で、「災害時における病院スタッフや物資が搬入できる道路を整備すべき」との一般質問を行なった。執行部から「関係機関と協議し進めていきたい」との答弁であった。開院まで残り3カ月となり、その後の進捗状況を伺う。

建設部長 仮に浸水しても病院の業務継続は十分可能のため道路整備は必要ないと判断した

現地調査の結果、新病院から北側に向かう農道をかさ上げすれば取付け可能となるが、「堤防」を作る形状となり農道を分断してしまう。仮に河川が氾濫し新病院が孤立しても、病院は災害時に7日以上維持する機能が備わっており、災害用のゴムボ



▲令和3年3月1日開院する「くまもと県北病院」

トも確保されている。また病院付近が浸水する継続時間は、1日から3日未満と想定されており、道路の形状による周辺への影響なども勘案し、今回道路整備は必要ないと判断した。

QRコード▶



その他の質問

- 学校閉校後の活用に対する市の考え方



質問 より良い教育環境の実現に向けた少人数学級への今後の取り組みは！

新型コロナの発生に伴い、感染防止の観点からも、少人数学級への声が高まっている。本市では、より良い教育環境のために「35人学級編制事業」として少人数学級の実現に向けて取り組まれてきたが、これまでの成果と事業継続について伺う。

教育部長 35人にこだわらず、今後は国や県の基準に沿って学級編制を実施する

少人数学級の効果は、児童・生徒への個別の指導・支援が行き届き、教師と子どもあるいは子ども同士の関係性がより深く築けたこと、また子どもの活躍の場が広がることでリーダーが育つなどがあげられる。



今後、国が少人数学級の導入を検討していくことに伴い、本市においては人材確保が難しい点などの課題があり、国・県の基準に沿って学級編制を実施する。

QRコード▶



その他の質問

- 行政の効率化・デジタル化
- 令和3年度予算編成方針

質問 動物愛護の取組を！餌やりをする市民と行政にとってより良い改善策をさぐる

県の「飼い主のいない猫に対する避妊去勢手術補助金制度」が始まり3年。本市でも繁殖防止や殺処分減少に寄与する活動をすべきでは。動物愛護や取組周知等を、専門家から学ぶ講演等を開催しては。本市の公園にいる猫の頭数、餌づけ市民の人数と、現在の取組効果を伺う。

市民生活部長 県と連携をとり、ペットの正しい飼い方を啓発し、不幸な動物の減少に努める。

捨て猫への常習的餌づけをされている方は、桃田運動公園で5名ほどと確認、猫の頭数は把握できていない。市の取組として、責任ある飼育を市広報などで周知。愛護周知に加え、捨て猫の繁殖で困っている方に



▲飼い主のいない猫(桃田運動公園)

は、熊本県が実施する「飼い主のいない猫の避妊去勢手術補助制度」を案内しており、申請も年々増加傾向にあり意識も浸透していると考えます。今後もこれまでの取組に加え、講演会開催など保健所と連携し動物愛護の啓発をしていく。

QRコード▶



その他の質問

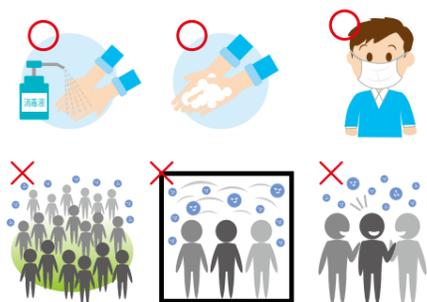
- 市民体育祭について

質問 無症状の方への検査体制は！新型コロナウイルス感染症の対策を聞く

新型コロナの感染が、有明保健所管内でも拡大し大変厳しい状況にある。感染者の数は、熊本市内に次ぎ二番目に多い。症状が無い方にも、安心安全を確保するための検査体制や迅速な医療提供が必要であると考えますが、その対策を伺う。

健康福祉部長 検査後の感染もあり得るため、基本的対策の継続が重要

無症状の方が気軽に検査を受ける体制は、現在のところは整備されていない。民間の検査機関では唾液などを郵送して検査する方法もあるが、医師が関与しない民間の検査は結果の通知までであり、診断は医師でなければできない。もし民間の検査で陽性



になった場合は、医療機関への相談が必要である。感染拡大を防ぐためには、マスクの着用、手洗い・消毒や3密の回避などの基本的な対策の継続が最も重要である。

QRコード▶



その他の質問

- 災害時の避難所

質問 中学生が「献血の大切さ」を学ぶセミナーを開催しては！

血液は、人工的に造る事ができず、人の命は献血にかかっていると言っても過言ではない。そこで、子どもたちが献血への理解と大切さを学ぶ場として、中学生を対象に献血セミナーを実施してはどうか。奉仕の気持ちや優しい心をもった大人への成長を願う。

教育部長 若年層の献血への理解につながるため教育課程への位置付け方など検討していく

現在、若年層の献血離れが進み、日本赤十字社では献血セミナー等の啓発活動が行なわれている。本市内でも複数の高校で実施されているが、中学校での学習の機会はない。しかし、中学校で献血の学習を行なうことは、若年層の献血への理解につながる



と考える。そこで、保健の授業や委員会活動での献血セミナーの実施について、今後は教育課程への位置付け方や学習内容との関連等を精査し検討していく。

QRコード▶



その他の質問

- 市有地の管理と再利用

質問 日常生活道路として使用中の市道以外の里道等の拡張整備と環境整備を

正式な市道でない里道や公衆用道路を日常生活道路として使用する市民に、その権利を守ってあげる必要がある。なぜなら、市民は国民として納税の義務を果たしている。そこで、誠意ある平等公正な対応として、里道等の早急な整備に行政側の善処を。

建設部長 地域に欠かせない道路も残っており、整備については解決に向け検討する

里道等の拡張整備は、今年度より関連予算を前年度より増やしており、生活道路の整備内容も充実させている。ただ、道路整備については、関連予算の範囲内となるため毎年少しずつの整備に変わりはない。現在厳しさを増す財政状況の中、既存の道路



▲舗装されていないが日常生活に欠かせない道路

等の維持管理・更新することを最優先事項として進めているが、市民サービスの低下を招かないよう里道等の生活道路の拡張整備を、今後も少しずつ解決に向け検討していく。

QRコード▶



質問 子育て世帯の負担減へ。国保税の「均等割」、子どもに係る部分を軽減しては！

国保税の均等割は、加入者一人に定額が賦課される。赤ちゃん誕生後、直ちに課税され、子どもが多い世帯ほど負担が重く、子育て支援推進に逆行する。全国市長会は、この軽減制度化を国に求めている。本市も子育て支援の観点から取り組んではどうか。

健康福祉部長 軽減の必要性は感じるが、財源等の課題で市独自の対応は厳しく国へ要望している

子どもに係る国保税均等割の軽減については、各自治体も必要性は認識している。市では所得の少ない世帯を法に基づき軽減しており、独自の一律の軽減は加入者負担や財源の課題があり考えていない。



市長 子育て世帯の負担軽減や少子化対策の中で必要性は感じているが、市独自の軽減措置は財源確保の課題などで厳しい状況である。だからこそ、それを軽減する支援制度を市長会から国に要望している。

QRコード▶



その他の質問

- 新型コロナウイルス感染における市民不安を緩和する対策
- 広報たまな特別号

タブレット端末でオンライン会議

議会ICT化×WEB会議

×新型コロナ対策

▼タブレット端末で顔を見ながらオンライン会議



タブレット端末を活用したオンライン会議の試行・検証が行なった。この取組は、コロナ禍や災害発生等の非常時に、議員が参集できない場合でも、情報共有ができる環境づくりを目指している。

そこで、議会改革と活性化をすすめる議会改革推進特別委員会が、運用を前に課題を模索した。今回の模擬会議で、議員が集まることなく意思疎通が図れることがわかり、今後は全議員で取り組んでいく。

3月定例会の予定

2月	19日(金)	議会運営委員会	3月	16日(火)	総務委員会
	26日(金)	開会		17日(水)	建設経済委員会
3月	8日(月)	一般質問		18日(木)	建設経済委員会
	9日(火)	一般質問		19日(金)	文教厚生委員会
	10日(水)	一般質問		22日(月)	文教厚生委員会
	11日(木)	一般質問(予備日)		26日(金)	閉会
	15日(月)	総務委員会			※都合により変更になることがあります。

編集後記

加藤清正公は、「土木の神様」として語り継がれ、特に治水・利水に類まれな力を発揮した。自然の摂理をよく観察し、これに対処する土木技術が適切に用いられ、それが後世においても高く評価されている。清正公の業績と遺構を守り、生かしてきた人々の営みに思いを巡らせることは、次代を拓く手掛かりになりえる。集中豪雨や台風、コロナ禍と対峙する今、新しい生活様式の防災減災活動のなかに、先人の知恵と工夫を取り入れていくべきである。我々も重要な出来事を記録し、それを未来に伝えるといった「アーカイブ」を清正公から学ぼう。

委員 古奥 俊男

表紙のイラスト



玉名女子高等学校 おおくぼ かな さん
大久保 華那 さん
私は苺が大好きなので、描くのがすごく楽しかったです。ひと粒ひと粒を描くのが大変でした。

議会広報広聴特別委員会

(委員長) 北本 将幸 (副委員長) 赤松 英康
(委員) 坂本 公司 吉田真樹子
吉田 憲司 古奥 俊男
松本 憲二 徳村登志郎

☆ホームページのアクセスは、検索画面で を入力してクリック!